

N8120-118

USB 無線 LAN アダプタ 取扱説明書

まえがき

このたびは、N8120-118 USB 無線 LAN アダプタをお買い上げいただきまことにありがとうございます。

本書は、N8120-118 USB 無線 LAN アダプタ（以下「本製品」と呼びます）を正しく、安全に設置、使用するための手引きです。本製品を取り扱う前に必ずお読みください。また、本製品を使用する上でわからないこと、不具合が起きたときにもぜひご利用ください。

本書は、必要な時にすぐに参照できるように必ずお手元に保管してください。

2024 年 9 月 4 版



8 5 6 - 1 8 0 6 3 8 - 2 0 1 - D

準拠する規制について

無線 LAN の使用および要件

本製品は、無線送受信タイプのデバイス(RF モジュール)です。

本製品は、5GHz、2.4GHz 帯域で動作します(802.11 a/b/g/n/ac)。

本製品の近くで無線 LAN デバイスを使用する場合、本製品から 20cm 以上離して使用してください。

状況によっては、無線 LAN デバイスに関する制限事項が求められる場合があります。一般的な制限事項の例としては、以下のようなものがあります。

- 本製品は日本国内専用です。海外ではご使用になれません。
- 無線 LAN デバイスの使用可否が不明な環境では、無線 LAN デバイスを使用する前に管理者から許可を受けてください。
- 無線 LAN デバイスを分解や改造して運用することは違法であり、処罰の対象になりますので、絶対に行わないでください。

⚠ 使用上のご注意(必ずお読みください)

本製品を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。

安全にかかわる表示について

本製品を安全にお使いいただくために、本取扱説明書を必ずお読みください。

本製品についての注意事項と設定方法について説明しています。

本取扱説明書では、危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語の意味は次のように定義されています。



人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。

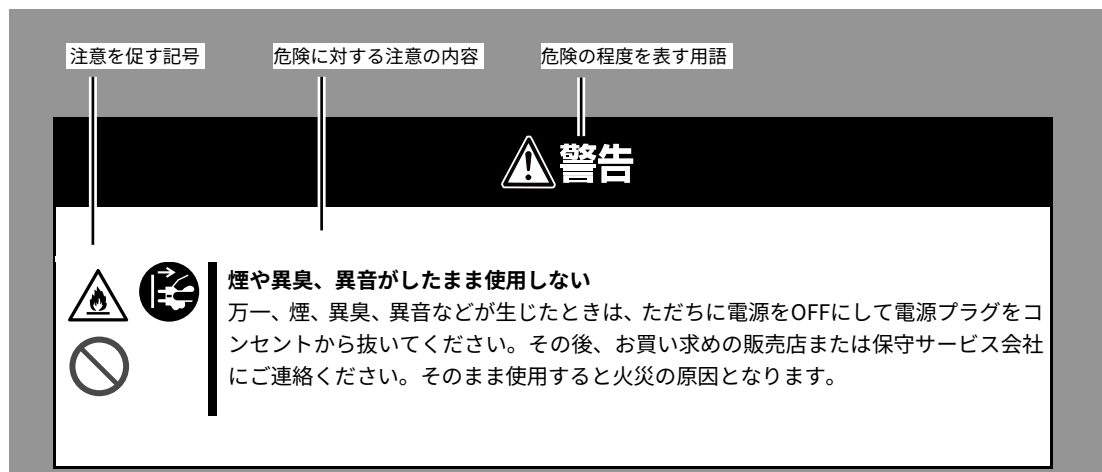


火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。

危険に対する「注意」・「表示」は次の 3 種類の記号を使って表しています。それぞれの記号の意味は次のように定義されています。

	注意の喚起	この記号は危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	(例) (感電注意)
	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したものです。	(例) (分解禁止)
	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。	(例) (電源プラグを抜け)

(本取扱説明書での表示例)



本書で使用する記号とその内容

注意の喚起

	感電のおそれのあることを示します。		発煙または発火のおそれがあることを示します。
--	-------------------	--	------------------------

行為の禁止

	特定しない一般的な禁止を示します。
--	-------------------

行為の強制

	電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。		特定しない一般的な使用者の行為を指示します。説明に従った操作をしてください。
	必ず接地してください。感電や火災のおそれがあります。		

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、ここで説明する注意事項をよく読んでご理解し、安全にご活用ください。
記号については、前述本書の「安全にかかわる表示について」の説明を参照してください。

全般的な注意事項

警告



人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない

本製品は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御などを目的とした使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用した結果、人身事故、財産損害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。



煙や異臭、異音が生じたまま使用しない

万一、煙、異臭、異音などが生じたときは、ただちに電源をOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。



針金や金属片を差し込まない

通気孔や光ディスクドライブのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。

注意



日本国外で使用しない

本製品は、日本国内用として製造・販売しています。日本国外では使用できません。本製品を日本国外で使用すると火災や感電の原因となります。



本機内に水や異物を入れない

本機内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、ただちに電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。分解しないで販売店または保守サービス会社にご連絡ください。

警告



埋め込み型心臓ペースメーカー装着部から30cm以上離して使用する

埋め込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、本製品を心臓ペースメーカー装着部から30cm以上離して使用してください。電波により影響を受けるおそれがあります。



医療機関など本製品の使用を禁止した区域では本製品の電源または無線機能をOFFにする

医療機関などで本製品の使用を禁止した区域では、本製品の電源をOFFにするか、無線LANなどの無線機能をOFFにしてください。また、医療機関などで本製品の使用を認めた区域でも、近くで医療機器が使用されている場合には、本製品の電源をOFFにするか、無線LANなどの無線機能をOFFにしてください。医療機器に影響を与え、事故の原因になることがあります。詳しい内容については、各医療機関にお問い合わせください。



他の機器に電波障害を引き起こした場合は本製品の無線機能をOFFにする

本製品の無線機能を使用中に、他の機器に電波障害を引き起こした場合は、速やかに無線機能をOFFにするか、本製品の使用を中止してください。機器に影響を与え、誤動作による事故の原因になるおそれがあります。

構成品

梱包箱には次のものが入っています。

万一、不足や破損しているものがありましたら、本製品を購入された販売店にご連絡ください。

製品本体



取扱説明書（本書）



無線 LAN 仕様ラベル



- 本製品は US310e、US320 f、US320 g 及び US120f 専用の無線 LAN アダプタです。
他の製品には、接続しないでください。

本製品を US120f 本体へ接続する場合

本製品を US120f 前面の USB ポートに接続してください。本製品を接続するとプラグアンドプレイにより自動的に本製品を認識しますのでドライバのインストールは必要ありません。本製品で無線 LAN を利用するためには US120f のユーザズガイドを参照してください。

本製品を US310e、US320f または US320 g 本体へ接続する場合

本製品を US310e、US320f または US320 g の USB ポートに接続してください。前面、背面のいずれのポートに接続しても動作します。本製品を接続するとプラグアンドプレイにより自動的に本製品を認識しますのでドライバのインストールは必要ありません。本製品で無線 LAN を利用するためには次ページ以降の「無線 LAN への接続／設定方法」を参照してください。

無線 LAN への接続／設定方法

以下の手順に従って、無線 LAN の設定を行ってください。

1. 本製品を US310e、US320f または US320 g 本体に接続してください。
2. デスクトップ画面右下のタスクバーに表示されている 「無線 LAN」 のアイコンをクリックします。



- 「無線 LAN」 のアイコンが表示されるまで時間がかかることがあります。しばらく待っても表示されない場合は、本製品を抜き差ししてください。
- US310e、US320f、US320g ともに操作手順は同じですが、画面表示、アイコン等が若干異なります。



(US310e)



(US320f)

3. 無線 LAN アクセスポイントのリストが表示されたら、接続先のネットワークを選択し 「接続 (C)」をクリックします。



4. ネットワークセキュリティキーを入力して、「次へ(N)」をクリックします。



5. 無線 LAN に接続されると、接続されたネットワーク名(SSID)の右側に、「接続」と表示され、無線 LAN 設定が完了します。



無線 LAN からの切断方法

以下の方法に従って、無線 LAN から切断／切り離してください。

1. 接続しているネットワークを選択し、「切断(D)」をクリックします。



2. ネットワーク名(SSID)の右側の、「接続」の表示が消えたら作業終了です。



IEEE802.11ac

項 目	規 格
準拠規格	IEEE802.11ac
通信モード	433.3/300/270/240/180/173.3/150/120/90/60/54/48/36/24/18/12/9/6 (Mbps モード) *1
変調方式	OFDM、MIMO
無線チャンネル	36ch、40ch、44ch、48ch、52ch、56ch、60ch、64ch、100ch、104ch、 108ch、112ch、116ch、120ch、124ch、128ch、132ch、136ch、140ch (パッシブスキャン) *2
周波数帯域	5GHz 帯域 (5.15～5.35GHz、5.47～5.725GHz) *3

*1：各規格による理論的な通信速度をもとにした通信モード表記であり、実効速度とは異なります。

接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用の OS、アプリケーション、ソフトウェアなどによっても通信速度、通信距離に影響する場合があります。

*2：パッシブスキャンのチャンネルは接続に時間がかかる場合があります。

*3：36ch、40ch、44ch、48ch、52ch、56ch、60ch、64ch を利用した無線 LAN の使用は、電波法令により屋内に限定されます。

IEEE802.11a

項 目	規 格
準拠規格	IEEE802.11a
通信モード	54/48/36/24/18/12/9/6 (Mbps モード) *1
変調方式	OFDM
無線チャンネル	36ch、40ch、44ch、48ch、52ch、56ch、60ch、64ch、100ch、104ch、 108ch、112ch、116ch、120ch、124ch、128ch、132ch、136ch、140ch (パッシブスキャン) *2
周波数帯域	5GHz 帯域 (5.15～5.35GHz、5.47～5.725GHz) *3

*1：各規格による理論的な通信速度をもとにした通信モード表記であり、実効速度とは異なります。

接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用の OS、アプリケーション、ソフトウェアなどによっても通信速度、通信距離に影響する場合があります。

*2：パッシブスキャンのチャンネルは接続に時間がかかる場合があります。

*3：36ch、40ch、44ch、48ch、52ch、56ch、60ch、64ch を利用した無線 LAN の使用は、電波法令により屋内に限定されます。

IEEE802.11b/g

項 目	規 格
準拠規格	IEEE802.11b、IEEE802.11g
通信モード	IEEE802.11b モード：11/5.5/2/1 (Mbps モード) *1 IEEE802.11g モード：54/48/36/24/12/9/6 (Mbps モード) *1
変調方式	DSSS、OFDM、CCK
無線チャンネル	1～11ch
周波数帯域	2.4GHz 帯域(2.4～2.462GHz)

*1：各規格による理論的な通信速度をもとにした通信モード表記であり、実効速度とは異なります。

接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用の OS、アプリケーション、ソフトウェアなどによっても通信速度、通信距離に影響する場合があります。

IEEE802.11n

項 目	規 格
準拠規格	IEEE802.11n
通信モード (送信時)	20MHz 時：65/58.5/52/39/26/19.5/13/6.5 (Mbps モード) 20MHz、short GI 有効時：72.22/65/57.78/43.33/28.89/21.67/14.44/7.22 (Mbps モード) 40MHz 時：135/121.5/108/81/54/40.5/27/13.5 (Mbps モード) 40MHz、short GI 有効時：150/135/120/90/60/45/30/15 (Mbps モード) *2
通信モード (受信時)	20MHz 時：130/117/104/78/52/39/26/13 (Mbps モード) 20MHz、short GI 有効時：144.44/130/115.56/86.67/57.78/43.33/28.89/14.44 (Mbps モード) 40MHz 時：270/243/216/162/108/81/54/27 (Mbps モード) 40MHz、short GI 有効時：300/270/240/180/120/90/60/30 (Mbps モード) *2
変調方式	OFDM、MIMO
無線チャンネル	1～11ch (アクティブスキャン) 12ch、13ch (パッシブスキャン) *3 36ch、40ch、44ch、48ch、52ch、56ch、60ch、64ch、100ch、104ch、108ch、112ch、116ch、120ch、124ch、128ch、132ch、136ch、140ch (パッシブスキャン) *3 *4
周波数帯域	2.4GHz 帯域 (2.4～2.4835GHz) 5GHz 帯域 (5.15～5.35GHz、5.47～5.725GHz) *4

*1：「IEEE802.11n Draft2.0 準拠」の表記は、他の IEEE802.11n Draft 対応製品との接続性を保証するものではありません。

*2：各規格による理論的な通信速度をもとにした通信モード表記であり、実効速度とは異なります。

接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用の OS、アプリケーション、ソフトウェアなどによっても通信速度、通信距離に影響する場合があります。

*3：パッシブスキャンのチャンネルは接続に時間がかかる場合があります。

*4：36ch、40ch、44ch、48ch、52ch、56ch、60ch、64ch を利用した無線 LAN の使用は、電波法令により屋内に限定されます。

規制について

本製品は、技術基準適合証明を受けています。

IEEE802.11n(2.4GHz)、IEEE802.11b、IEEE802.11g 通信利用時は、2.4GHz 帯域の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

IEEE802.11n(2.4GHz)、IEEE802.11b、IEEE802.11g 通信利用時は、2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域（2.427GHz～2.47075GHz）が回避可能です。変調方式として DS-SS 方式および、OFDM 方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 2.4 DS/OF 4 <div style="background-color: black; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></div> <div style="background-color: black; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></div> <div style="background-color: black; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></div> </div>	2.4	： 2.4GHz 帯を使用する無線機器を示す
	DS/OF	： DS-SS 方式および OFDM 方式を示す
	4	： 想定される干渉距離が 40m 以下であることを示す
	■■■	： 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

IEEE802.11ac、IEEE802.11a、IEEE802.11n(5GHz) 通信利用時は、5GHz 帯域（5.15GHz～5.35GHz、5.47GHz～5.725GHz）を使用しており、以下のチャンネルに対応しています。

W52：Ch36（5180MHz）,Ch40（5200MHz）,Ch44（5220MHz）,Ch48（5240MHz）

W53：Ch52（5260MHz）,Ch56（5280MHz）,Ch60（5300MHz）,Ch64（5320MHz）

W56：Ch100（5500MHz）,Ch104（5520MHz）,Ch108（5540MHz）,Ch112（5560MHz）,Ch116（5580MHz）,Ch120（5600MHz）,Ch124（5620MHz）,Ch128（5640MHz）,Ch132（5660MHz）,Ch136（5680MHz）,Ch140（5700MHz）

IEEE802.11ac/a/n（W52、W53）無線 LAN の使用は、電波法令により屋内に限定されます。

WirelessLAN (802.11a/b/g/n/ac)				
IEEE802.11b/g/n		IEEE802.11a/n/ac		
2.4 DS/OF 4 ■■■		J52	W52	W53
			W56	
注意 5GHzワイヤレスLANは、電波法によりW52、W53の帯域については屋内での使用に限定されます。				

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談して下さい。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせ下さい。

本製品に関するご質問・ご相談は「ファーストコンタクトセンター」でお受けしています。
(電話番号のかけ間違いが増えております。番号をよくお確かめの上、おかけください。)

ファーストコンタクトセンター

TEL. 0120-5800-72 (代表)

受付時間 / 月曜日～金曜日 (除祝日、弊社休日) 9:00～12:00、13:00～17:00

N8120-118

USB 無線 LAN アダプタ 取扱説明書

2024 年 9 月 4 版

日 本 電 気 株 式 会 社

東京都港区芝五丁目 7 番 1 号

TEL (03) 3454-1111 (大代表)

© NEC Corporation 2015-2024